

## 病害虫防除技術情報第13号

平成26年9月11日  
三重県病害虫防除所

**果樹カメムシ類の発生が増加しています！  
圃場への飛来に注意してください！**

- 1 対象作物：果樹全般(特にカンキツ、カキ)
- 2 対象病害虫名：果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシ)
- 3 発生状況：多い
  - (1) 予察灯(松阪市)への誘殺数は8月中旬から増加し、8月第3半旬～8月第6半旬ではチャバネアオカメムシ2,501頭(平年319.7頭)と平年より多くなっています(図1)。また、ツヤアオカメムシは106頭(平年39.7頭)、クサギカメムシは278頭(平年35.4頭)といずれも多い状況です。
  - (2) 予察灯(御浜町)への誘殺数は8月中旬から増加し、8月中旬～下旬ではチャバネアオカメムシ2,338頭(平年1,136.9頭)と平年より多くなっています(図2)。また、ツヤアオカメムシは108頭(平年111.1頭)と平年並ですが、9月に入り飛来数が増加しています。
  - (3) 一般圃場では一部で飛来が確認されており、果実への吸汁加害が懸念されます。

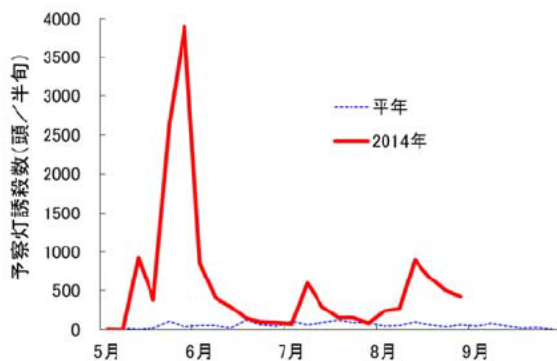


図1 チャバネアオカメムシ誘殺数の推移(松阪市)

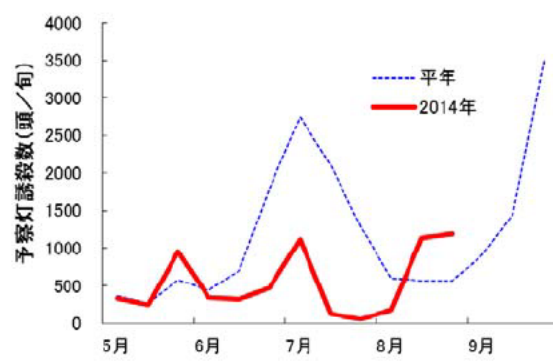


図2 チャバネアオカメムシ誘殺数の推移(御浜町)

※平年値は過去10年間の平均値。

#### 4 防除上の注意事項

- (1) 降雨がない夜に盛んに飛翔し、圃場に飛来します。夜間の照明等への飛来を参考にして圃場をよく見回り、早期発見に努めてください。特に、山林に近い圃場や過去に多飛来が認められた圃場では注意してください。
- (2) 防除はカメムシ類の飛来を確認してから実施してください。なお、一旦飛来すると連続して飛来することが多いので、防除実施後も注意が必要です。
- (3) 果樹カメムシ類は夕刻から活発に飛翔するので、朝夕の薬剤散布が効果的です。また、広い範囲で散布日を合わせて一斉防除することにより、効果が高くなります。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。